



コース2 津島、戦国武将ゆかりのまち

魔王信長、出世頭秀吉、武闘派清正、平野長泰桶狭間で活躍 服部小平太など
戦国武将のゆかり地を尋ねる



オススメ 歴史好きな人

1 弘浄寺

伊勢長嶋一向一揆の際、信長が布陣した。



2 妙延寺

加藤清正手習いの寺子屋。元は真言宗だが、寛正5（1464年）日蓮宗に改宗し、妙延寺と改めた。加藤清正が幼少時代、叔父の家に寄寓していた頃に妙延寺で読み書き、手習いを習ったといい、境内には清正が双紙を掛けたと伝わる清正双紙掛の松があった。

3-1 ここが湊があり織田家発展の礎となった。

織田家は津島を掌握し、湊町として栄えた津島の財力よりのし上がっていった。



3-2 戦国武将も天王祭を見た。

信長・秀吉・正則・清正など多くの武将たちが天王祭を見物したという。

4 堀田家住宅



堀田理右衛門家。初代之理（ゆきまさ）は福島正則の中小姓として仕えていた。現在の建物は江戸時代中期の創建。

6 清正公社



加藤清正が幼少の頃寄進していた叔父の家があったと伝わる地に加藤清正の遺徳を偲んで建てられた。加藤清正公遺跡の碑（津島市祖先の遺産）あり。市指定無形民俗文化財の鬼祭が伝わる。幼少時の武勇伝を伝える。

5 津島神社



織田信長が氏神と仰いだという。戦国武将の崇敬も厚く、秀吉寄進の楼門、秀頼寄進の南門、松平忠吉の妻寄進の本殿が今に残る。

7 津島御殿、尾張藩主別荘



尾張藩主徳川義直愛顧の御殿があった。

9 不動院



戦国時代織田信秀が連歌師宗長を接待した正覚院は現在の不動院のこと。

10 成信坊



当寺七世祐念が、反信長一向一揆の指導者本願寺教如上人の身代わりになったと伝わり、津島御坊の称号が授けられた。

8 雲居寺



津島衆出身で、桶狭間の戦いで活躍した信長の家臣服部小平太菩提寺。